



センサスくん通信

今年は5年に一度の国勢調査の年。このコーナーでは10月の実施まで、知っておきたい国勢調査の情報をお知らせします。

5年前はこんなことがありました

前回の国勢調査は平成12年。ここでちょっと当時のできごとを振り返ってみましょう。

平成12年7月31日15時、最高気温37.5℃。これは、秋田地方気象台による昭和54年以降の観測で最高記録となっています。覚えていますか。また、国内では、沖縄サミット、2千円札の発行、三宅島の噴火、そして介護保険制度がスタートしたのもこの年でした。

よく「10年ひと昔」ということばを耳にしますが、世の中の変化をとらえるのには5年くらいがちょうどよい期間ではないでしょうか。

そうそう、「おっはー」が流行語になったのもこの年でしたね！

ところで、今から遡ること50年、昭和30年第8回国勢調査で、気になる結果がでています。それは、

当時、北秋田市となる各町の人口がピークに達していたことを示しています。鷹巣町27,663人、合川町12,519人、森吉町16,028人、阿仁町11,004人、合計67,214人。現在の約1.65倍。その頃の町並みなど記憶にある方、想像する方・・・

さて、今回の調査では、何人となるのでしょうか。

※阿仁町の人口のピークは昭和35年、11,339人です。



5年前...

10月1日現在、日本国内に住んでいるすべての人を、ふだん住んでいる所で調査します。日本にふだん住んでいる外国人の方も国籍に関係なく調査の対象になります。

10月1日 国勢調査 2005

今回で18回目を迎える国勢調査が10月1日に行われます。未来への羅針盤となるこの調査に、みなさんのご協力をお願いします。

お問い合わせ 北秋田市国勢調査実施本部 (広報情報課内) ☎62-6608

調査票の配布は九月下旬から
国勢調査は、10月1日の午前零時を期して行われます。これは大正9年の第1回調査から変わることなく続いています。今回行われる国勢調査は18回目。調査票の配布と回収は、国勢調査員が9月下旬から10月上旬にかけて行います。

個人の情報は守られます
国勢調査は、統計法など法律の規定に基づいて行われます。これらの規定は、調査をする人

にも、そして調査を受ける人にも適用されます。調査を受ける人には申告が義務づけられている一方で、調査をする人などが調査結果を他に漏らしたり、調査票を統計を作る目的以外に使用することは固く禁じられています。

また、調査票は外部の人の目に触れないように厳重に保管され、集計が完了した後で溶解処分され、再生紙に生まれ変わります。

今回の国勢調査でメッセンジャーとして起用されたのが、女優の上戸彩さん、タレントのダニエル・カールさん、そして俳優の北村総一朗さんの3人。テレビCMやポスターなどで国勢調査への協力を呼びかけています



あなたの今を 記入してください

ここが知りたい 国勢調査

国勢調査員はどんな人なの？

調査票を配布、回収する国勢調査員は、北秋田市長の推薦に基づいて総務大臣が任命した非常勤の国家公務員です。

必ず答へなければいけないの？

調査票が提出されなかったり、正しい回答がされなかったりすると、誤った統計になってしまいます。そうしたことを防ぐため、「統計法」や「国勢調査令」という法令で、正しい回答の義務を規定しています。つまり、国勢調査に参加することは私たちの義務の一つなのです。

名前も登録されるの？

調査票に名前を書くのは、調査対象として誰が調査され、誰によって記入されたかを確認し、調査漏れや重複調査を防ぐためです。また、記入内容に不備があったときに、照合する手がかりとするためでもあります。このように、あくまでも正確な調査を行う目的で名前を書いていただくのであって、登録や集計の対象となることは決してありません。

調査票は郵送できないの？

国勢調査員が皆さんの世帯にお伺いして調査票の配布・回収を行っている理由は、一定期間内にすべての調査票を回収し、一人の漏れ、重複もなく、正確な統計を作成するためです。このため、郵送による調査票の受理は行っておりません。

旅行で留守の。どうすればいい？

調査期間中に旅行などで家を留守にするときは、北秋田市国勢調査実施本部に連絡し、調査票の配布・回収時について相談してください。☎ 62-6608

調査結果はいつわかるの？

人口・世帯数の速報は、今年の12月に公表され、そのほかの集計結果は来年度以降、順次公表されます。

最後に

鷹巣地区140人、合川地区51人、森吉地区55人、阿仁地区36人、総勢282人の調査員が9月23日以降一斉に全世帯を対象に、調査票の配布・収集に伺います。市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。